



和光市立下新倉小学校

令和3年12月24日(金)

TEL:464-0500 FAX:464-1313

Email:shimoniikura@wako-city.ed.jp

HP:http://shimoniikura.wako-city.ed.jp/

●笑顔満開! 下新倉小学校●



未来の教室を見据えて

校長 藤原 啓

おかげさまで、本日、第2学期の終業式を無事に迎えることができました。夏休み明けは、相変わらず猛威を振るうウィルスへの感染対策から始まりましたが、途中から急激に感染が縮小し、学校行事の連続実施につなげることができました。子ども達にとっては、我慢ばかりの日々が急に忙しい日々が変わったわけですが、彼らはその中でもたくましく成長し、実りの多い学期にすることができました。保護者の皆様も、過日の音楽交流会に来られた際、子ども達の輝かしい姿をご覧になったことと思います。

さて、明日から冬休みです。例年は14日程度のお休みですが、今年度はカレンダーの関係で、明日25日から1月10日までの17日間になります。1年前は自粛気味であった年末年始の行事も、今回は体験できるかもしれません。子ども達と明るくよい年が迎えられるよう、お祈りいたします。

かく言う私は、現在、これからやりたいことの構想があふれ出て、興奮さめやらぬ状態です。

きっかけは、定例の校長会で配付された資料でした。

本市の大久保教育長がGIGAスクール構想の実現に向けてまとめたその資料には、私が11月の学校だよりでお伝えした、教育界のデジタル化が一気に進むようすが記されていました。具体的で克明な内容に驚きと感動を覚えた私は、情報源となる一冊の書籍をただちに購入しました。

その書籍は『教育DXで未来の教室をつくろう』という題名で、著者は、現役の経済産業省の官僚である浅野大介氏です。浅野氏は教育DX(デジタルトランスフォーメーション)政策の推進者でもあり、この本では、2025年の教室を想定して、今後迎えるであろう教育の大転換の流れを述べています。近い将来、児童一人一人がタブレット端末を文房具として使うことで、自身の学習記録(ログ)の分析、自己認識の容易化、自分に最適な教材・指導者・場所を組み合わせた学習スタイルの構築が実現します。いわば、我々の世代が経験した「教師主導による一斉指導」から「児童自身による主体的・対話的で深い学び」へと移行していくこととなります。

この本には、教育の大転換の分かりやすい解説だけでなく、先進校の実践事例や学習的効果も載っていました。私の中では、読んでいる最中から読み終えた現在まで、本校ならどのような実践ができるのかと、たくさんのアイデアがわき出る感覚が続いています。

今回、私は読書体験によって新しい視点や原動力を得ました。この冬休みが子ども達にとっても、よい機会に恵まれた期間になってくれたらと願っています。皆様、ご家族でよいお年をお迎えください!!

【わが子の通知表の正しい見方】

- ◆ にこにこ顔で見ましょう。
- ◆ 向上した点をほめましょう。
- ◆ 「もっとここを頑張ろう」と励ましましょう。
- ◆ 兄弟姉妹、友達との比較は控えましょう。
- ◆ 学期で楽しかったことを話しましょう。



【転出の予定は早めにお知らせください】

令和4年3月31日までの間に、転出のご予定がありましたら、早めに学校(教頭)もしくは担任へお知らせください。

1月前半の主な行事予定



11	火	第3学期始業式 通常3時間授業 11:50頃下校開始
12	水	あいさつ運動(18日まで) 発育測定 特別日課4時間授業 12:20頃下校
13	木	給食開始 書初め3・5年 委員会活動
14	金	避難訓練 書初め4・6年
17	月	3年生 校外学習
20	木	クラブ活動
21	金	5年生 サッカー大会